三次郷心会だより（第８５号）
２020 年 12 月発行
Tel:0824-63-0673　Fax:0824-63-3064

恒例の三次郷心会 「山陰釣り大会」を開催

11 月 22 日(日)、三次郷心会「山陰釣り大会」を実施しました。今年は新型コロナウイルス感染拡大により、例年より寒い時期での開催となりました。今回は子供さんも含めて 18 名が大田市近郊にある道の駅「ロード銀山」に参集いただきました。

今年は、キスを多く釣り上げた方が少なく、「全くキスが釣れんかった。」との声が聞かれました。ルールは、参集時間までに釣り上げた 2 匹のキスの合計の長さを競うものです。体長 18.5cm と 18.3cm のキスを釣り上げ計 36.8cm を記録した上石伊知郎さんが優勝。キス以外では、山田　美保さんがトータル 49.0cm で大物賞でした。参加者の皆様、大変寒い中ご苦労様でした。来年度はいい季節に開催できるように心より願っております(コロナウイルス退散！！)。今後とも、宜しくお願い致します。

第 8 回みよし紅葉まつりに「MAZDA MX-30」を始めマツダ車 4 台を展示

11 月 1 日(日)、尾関山公園で行われました第 8 回みよし紅葉まつりに、10 月 8 日に発売された MAZDA MX-30 を展示いたしました。当日は天候にも恵まれ、多くの家族連れやお子様が来場され、尾関山公園の紅葉を楽しまれておられました。

MX-30 はソウルレッドクリスタルメタリックのボディカラーが紅葉にも映え、また、近年のマツダ車のデザインとは少し異なるエクステリアもあり、来場の方々の目を引いておりました。約 20 組ほどの方が車に触れ、MX-30 のフリースタイルドア(観音開きのドア)を開閉し、隣のほぼ同じボディサイズの CX-30 と見比べて、使い勝手の違いを確認されていました。

マツダ車職域展示会を実施

今年度は、新型コロナウィルス感染拡大に伴い、職域展示会の開催を見送っておりましたが、11 月に 3 会員様の会場をお借りして、職域展示会を実施いたしました。展示会は、お昼休みの 45 分間を利用し、マツダ販売会社 3 社のご協力を得て行います。今回の展示車は、MX-30、CX-30、フレアワゴン、ロードスターRF などを展示いたしました。12 月以降は、気温も下がり寒さが厳しくなることから開催は見送っておりますが、来年 3 月以降開催する予定ですので、よろしくお願いいたします。

2020 年度三次郷心会第 2 回役員会を開催

2020 年 11 月 30 日(月)17:00 から、三次グランドホテルにて、2020 年度三次郷心会第 2 回役員会を開催いたしました。2020 年度は、第 1 回役員会、総会が新型コロナウィルス感染拡大に伴い、書面審議となり、約 1 年ぶりの開催となりました。また、当初予定の懇親会も中止となりました。

会議は、理事 15 名、販売会社 6 名、事務局 3 名の合計 24 名が参加し、本年度 10 月末までの事業報告と収支報告ならびに 11 月以降の事業報告を行い了承されました。今後も引き続き新型コロナウィルス感染拡大が懸念されますが、会員皆様の健康と安全を考慮した運営を行って参ります。よろしくお願いいたします。

三次郷心会だより（第８５号）
２０２０年１２月発行
Tel:0824-63-0673　Fax:0824-63-3064

「MAZDA3」を商品改良

-走行性能と安全性の向上による走る歓びの進化-

MAZDA3 FASTBACK×100周年特別記念車 2020ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー受賞記念モデル(2WD車)(左)
「e-SKYACTIV X」搭載車専用フェンダーバッジ(右)

今回の商品改良では、走行性能と安全性能の向上による、「走る歓び」の進化を図っています。

「e-SKYACTIV X」搭載車は、上質でしなやかな走りを際立たせました。「SKYACTIV-D1.8」搭載車は、出力の向上とともに、幅広いシーンでトルクフルな走りを強化しました。

安全性能では、高速道路での疲労や運転ストレスの低減を図り、安心感を高めています。また、6 速 MT を「SKYACTIV-G2.0」搭載車に追加するとともに、「ワールド・カー・デザイン・オブ・ザ・イヤー」受賞記念モデルを 100 周年特別記念車に設定しました。

マツダは、今後もクルマ本来の魅力である「走る歓び」によって、美しい「地球」と心豊かな「人」・「社会」を実現し、人の心を元気にすることにより、お客さまとの間に特別な絆を持ったブランドになることを目指してまいります。

三次郷心会新規会員さまのご紹介　～㈱Beemonte～

三次市江田川之内町に直売所がある『三次はちみつ園蜂家』（㈱Beemonte）さん。三次の養蜂家が飼育するミツバチは広島県の 7 割以上を占め、広島のはちみつと言えば、三次だそうです。養蜂家のお仕事は蜂のお医者さんのようなもので、蜂の一生を見守り、しっかりと採蜜できるようにミツバチを育てています。はちみつの採蜜は主に広島と北海道。また全国の養蜂家にミツバチも販売されています。養蜂家だからこそできる本物のはちみつをお客様にお届けします。はちみつで三次の活性化に取り組んでおられます。

三次郷心会 にご用命ください

郷心会では、会員様の事業（商品・製品・サービス・活動）を広報・ＰＲする活動も致しております。三次をはじめ県内１４の郷心会に約３，９００の会員が入会されています。それら会員に向け、郷心会広報紙に“自社の商品の記事を載せてほしい”、“チラシを会員に配ってほしい”などのご要望がございましたら、お気軽にお申し出ください。お待ちしております。

本紙に関してのお問合せ、またご意見等は、下記宛にお願いします。
三次郷心会 事務局　半田、上馬場　まで　〒728-0021 三次市三次町 1843-1 三次商工会議所ビル内
TEL:0824-63-0673　FAX：0824-63-3064